

第4回三重ABA継続研修 2016年(平成28年)6月6日(月)

主に自閉症スペクトラム障害の幼児期及び学齢期の児童生徒に対する療育法としてのABA(応用行動分析)を学びたい、と思われている三重県内の保護者、医療、療育、教育関係者を対象に、二カ月に一回の継続研修会を開催します。講師として、自閉症児へのABA早期療育に長年取り組んで来られたNPO法人つみきの会代表の藤坂龍司氏をお招きします。

講師：藤坂龍司先生 NPO 法人つみきの会代表、臨床心理士

会場：国立病院機構三重病院 研修室

第1回三重ABA継続研修会 2015年12月7日(月)

第2回三重ABA継続研修会 2016年2月1日(月)

第3回三重ABA継続研修会 2016年4月4日(月)

が開催されともに盛況のうちに終了しました

第4回三重ABA継続研修会ご参加希望されるかたはご連絡ください

- (1) 保護者の名前 (2) お子様が参加される場合お名前
- (3) 支援者の場合 所属と職種(例えば保護者 ○○学校教員 ○○病院言語聴覚士など)
- (4) 電話番号 (5) 住所

を記入のうえ以下アドレスへEメールで申し込んでください

E-mail; jny-taka@mie-m.hosp.go.jp 三重病院小児神経科 高橋純哉

昼の部	開始時間	終了時間	参加希望時間に○
	14:00	14:40	
	14:40	15:20	
	15:20	16:00	
	16:00	16:40	
	16:40	17:20	予約済

昼の部 親子で参加し個別指導をうける枠です。一枠40分間です。

16:40分開始の枠はすでに予約済です。残りの4枠を募集します。

昼の部は主にABA家庭療育に取り組んでいる、あるいはこれから取り組もうとしている1-5才の自閉症児とその保護者を対象とします。1家族40分ずつの個別相談とセラピーの直接指導です。お子様と保護者がそろって参加して完全に個別の対応をうけることができます。一般参加はできません。

夜の部は藤坂先生によるABAの連続講義を1時間~1時間半、その後は質問&意見交換会とします。夜の部だけの参加も可能です。保護者と一般参加が可能ですがお子様連れのご参加はできません。

次回研修会の6月6日には、講義以外に、実際のお子さんが参加したセラピーのデモ、三重PECS代表である杉の子特別支援学校の石井幸仁先生の実践報告も予定されています。

三重病院は会場設備などの無償提供でこの研修会の後援をしており、研修会の内容は三重病院のホームページでもご覧になれます。